

# MZプラットフォーム実習講座

本格導入を検討し、自分でシステムの構築を実現したい人のための

県内企業における業務の改善・効率化やIoT促進のため、引き続きMZプラットフォームに関するセミナーを開催します。開発者である産総研古川先生をお招きし、内容を実習形式によるセミナーとしました。実際にMZプラットフォームを操作して学び、生産管理システム等の構築に必要な基礎的知識の習得を目指します。

● 講師

ふるかわ

よしゆき

古川 慈之

産業技術総合研究所  
製造技術研究部門 機械加工情報研究グループ  
主任研究員 博士（工学）

2003年 東京大学大学院工学系研究科環境海洋工学専攻博士課程修了。博士（工学）。同年産業技術総合研究所入所、中小企業の技術の高度化に係る研究に従事。特に製造業における基盤技術のIT化に尽力する。MZプラットフォームの開発者であり、様々な面から製造業におけるIT化の促進に取り組み、全国の企業支援において多数の実績がある。



MZプラットフォームは、自らプログラムを記述しなくとも、用意されたコンポーネント(ソフトウェアの部品)を自社のニーズに応じて組み合わせることで、目的とするシステムが構築できるツールです。

現在までに、900以上の企業・法人等に配布され、受注管理や工程・品質管理、日程・進捗管理等のシステム開発に利用されています。また、工場のIoT化に取り組む企業の増加とともに、対応するコンポーネントの充実やハードウェアとの連携が強化されており、注目度が高まっています。

[概要]

6月28日(木) 13:30～17:00

MZプラットフォームにさわってみよう

画面作成の基本操作を習得

簡単なアプリケーションを作ってみよう

6月29日(金) 10:00～12:00

MZプラットフォームの詳細機能、グラフ作成

13:00～15:00

ガントチャート作成

データベース構築を学んでいくために

>> 以上、2日間の講座で開催いたします！

日時

平成30年 6月28日(木) 13:30～17:00

6月29日(金) 10:00～15:00

主催

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター

山梨IoT推進ラボ

場所

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター

高度技術開発棟2F 共同研究エリア [〒400-0055 甲府市大津町2094]

参加  
無料

定員12名  
程度

※本講習会はハンズオン(実習)形式となっております。受講の際には、MZプラットフォームインストール済みのノートパソコンを必ず1人1台ご持参ください。

お申し込み方法

- セミナーの受講を希望される方は、下記の[受講申込書]に必要な事項をご記入のうえFAXにてお申し込みください。
- 同様の内容を記載したメールでのお申し込みも受け付けております。

企業名			業種	
住所	〒			
連絡先	TEL :	FAX :		
	E-mail :	連絡事項はメールにて行いますので正確にご記入ください。		
受講者	氏名 :	所属 :		

お申込先

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センター 電子・システム技術部 システム開発科  
FAX : 055-243-6110 E-Mail : miyamoto-akb@pref.yamanashi.lg.jp

お問合せ

TEL 055-243-6111 担当 宮本